

教育目標 「豊かな心でたくましく自分の人生を切り拓く生徒」

重点目標 「豊かな心 確かな学力 健やかな身体」

あ さ ひ こ
中朝日子

佐渡市立畑野中学校 学校だより

令和7年1月16日(木) 第7号

著・編 校長 福井 晴人 (TEL 66-2058)

<http://hatano-js.sado.ed.jp/>

E-mail hatano-js@sado.ed.jp

謹賀新年 2025年

新年、明けましておめでとうございます。2025年が始まりました。今年は巳年(みどし)、俗に言うへび年です。正式には乙巳(きのとみ、いっし)の年といえます。

乙は「柔軟でしなやかな木」を象徴し、巳は蛇を象徴するとともに、「草木などが極限までに成長している様子」を表しているといえます。

このことから、「乙巳」である2025年は、「多くの方が成長を見せようと頑張り、多くの方が極限まで成長する」という意味があります。まさしく「乙巳」はまさに成長の年と言える年になりそうです。

昨年のお正月は地震で始まりましたが、今年はどんな年になりそうでしょうか。

4月13日～10月13日に大阪万博、9月13日から世界陸上が東京で開催、FIFAワールドカップ2026アジア予選、アメリカ大リーグでの大谷選手はじめとする日本人選手の活躍などスポーツや文化の面でのイベントもたくさんあります。楽しみです。

こうした2025年の話題の中で、私たちの生活を変えそうな商品を二つ紹介しましょう。

(1) AIメガネ、AIイヤホン

文字通り、AIを搭載したメガネまたはイヤホンです。既に、アメリカのメタ社や日本のJVCケンウッドが試作品を発表しています。

例えばこのメガネをかけて「いつもとは違う夕食を作りたい」と話せば、目の前にある食料品をAIがカメラで認識し、レシピや具体的な手順をアドバイスしてくれます。また、「今の私の気持ちにあった音楽を」と話せば、AIがその気分にあった音楽を流してくれます。

このように2025年は、AIが服やアクセサリのように常に身に付けられる形態に変化し、周囲の状況をリアルタイムで把握・理解して的確なアドバイスをユーザーに提示する時代がやってきます。

(2) IoTとスマートハウス

「IoT」とは「Internet of Things (モノのインターネット)」の略称です。簡単に言えば、さまざまな「モノ」がインターネットにつながることで、相互に情報をやり取りする仕組みのことを指します。従来、インターネットに接続するのは主にパソコンやスマートフォンなどの情報機器でした。しかし、IoTの概念では、家電製品や自動車、工場の機械、農業用センサーなど、あらゆる「モノ」がインターネットに接続され、データを送受信します。これにより、モノ同士が自動的に情報をやり取りしたり、人間がスマートフォンなどを通じてモノを遠隔操作したりすることが可能になります。

例えば、家中の設備や家電がIoTでつながれば、スマホで外出先から遠隔操作できるほか、AIを組み合わせれば、自分の声を使って家電を操作し、更にはAIが勝手に自動調整し、音楽を流したり料理を作ったりしてくれるようになります。こうした家を「スマートハウス」といいます。スマホではなくスマホですね。また、スポーツ観戦やライブも変わります。無数のカメラからの情報を自宅でコントロールできるようになり、審判や選手の視線などあらゆる角度から、まるでその場にいるように観戦できるようになります。夢のような世界ですね。

その他にも、経済産業省が年内の実現を目指している、高速道路でのトラックのレベル4の自動運転化など、2025年も着実に生活は変わっていくでしょう。いずれにしても、こうした科学技術の進歩は大変ありがたいことですが、使うのは人間ですので、使う人間のモラルや考え方が大切になります。2025年は、ますますこうした人間としての「考え方」や「在り方」が大事になる年になっていくかと思えます。

新学期が始まりました。3学期は短いですが、1年間のまとめの学期でもあります。学習や学校生活など自分のやるべき事をしっかりと見据えて、よい3学期にしてほしいと思います。



こんな畑中にします！



昨年12月16日に令和7年度生徒会役員選挙が行われ、7年度の生徒会役員が決まりました。新役員の皆さんに思いを語ってもらいます。

生徒会長 S.K

この度生徒会長になりました S.K です。僕は「仲の良い畑中」にしていきたいです。そのために、全校でもっとレクリエーションを行う機会を増やすなど、みんなの仲が良くなるような活動を設定します。また、日常生活でのあいさつも、活発にしていきたいです。僕がこれらのことを達成するためには、畑中生みんなの力が必要なので、ご協力よろしくお願ひします。

3年生の皆さん、素晴らしい畑中を築きあげていただき本当にありがとうございました。その素晴らしい畑中を引き継ぎ、これからは僕が生徒会長として全校を引っ張り、頑張ってもっとよい畑中を創りあげていきます。よろしくお願ひします。

応援団長 N.S

この度畑野中学校の応援団長になりました N.S です。僕は応援団長として、激励会応援で生徒のみんなと協力し、選手全員が真剣に一生懸命競技に向かっていけるように努力したいと思っています。また、朝会の整列のときも、会が早く始められるように頑張りたいです。畑野中は、声を出すときにも声をあまり出さない人がいるので、全校が全力で声を出すような畑中を作りたいです。

今年度団長の H さんから受け継いだ応援団長という立場について、少し不安ですが、生徒のみんなに助けてもらいながら頑張っています。

生徒会副会長 T.H

令和7年度生徒会副会長になりました T.H です。私は昨年、生徒会本部として活動しましたが、楽しく、やりがいを感じる事ができました。なので、令和7年度の生徒会活動もとても楽しみです。

私が生徒会副会長になったら「絆の強い畑野中」を目指したいです。学校行事などでも楽しむためには、生徒同士の絆が大切だと思うからです。そのために生徒同士の交流を活発にしたいです。交流を増やすことで親睦をより深められ、他学年のことを知る機会にもなると思ひます。他にもあいさつ運動の強化にも取り組んでいきたいです。生徒会での先輩方から教えてもらったことを活かして活動し、公約を達成できるように、精一杯頑張ります。

生徒会副会長 K.M

令和7年度生徒会副会長になりました、K.M です。目指している学校は、学年の壁がなく、分け隔てのない学校です。体育祭、学習発表会などの実行委員として、頑張りたいです。また、僕が目指している学校に近づくように、朝の時間を使ったレクリエーションなどをやってみたいと思ひます。

生徒会長を支え、学校を引っ張っていけるように頑張ります。皆さんご協力をお願いします。



よろしくお願ひします。

1月より2年生の国語に新しい先生がお見えになりました。H.T先生です。

「畑野中学校で中学時代を過ごし、畑野中学校で社会人生活のスタートを切りました。その思い出深い場所でお手伝いできることをありがたく思っています。微力ですが最善を尽くしたいと思ひます。よろしくお願ひします。」

